

新型コロナウイルスの対応策について

令和3年の標記予選会は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、全国から東京へ集まっての開催ではなく、映像審査といたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- 趣 旨 全国規模での組で「全日本柔道形競技大会」への出場を希望する者への機会を設け、形の普及に寄与することを期待し本予選を映像審査で行う。
- 日 時 令和3年4月24日(土)
- 会 場 講道館新館 教室
- 主 催 公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟
- 参加資格 日本国籍を有する者で、講道館入門者であり全日本柔道連盟登録を行っていること。
同都道府県のペアも全国枠予選に参加できる。但し、全国枠予選参加者は、全国枠予選のみに参加でき、地区枠予選(県予選も含む)に出場することはできない。
- 服 装 柔道衣は全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。ただし、紅帯、紅白帯は除く。認証ラベルの色は、上衣、下穿のIJFラベル、全柔連認証番号ラベルは、共に赤のみ使用可とする。帯のIJFラベルは赤、青、全柔連認証番号ラベルは赤、黒共に使用可とする。黒帯は白線入り帯も可とする。
- 参加申込 (1)参加希望者は、所定の申込書を全日本柔道連盟大会事業課(大会事務局)から取得するか、全日本柔道連盟ホームページからアクセスし、4月5日(月)までに全日本柔道連盟大会事業課(大会事務局)に申し込むこと。
(2)個人で撮影した動画を全日本柔道連盟大会事業課(大会事務局)に送付する。
(3)動画データは「ギガファイル便(<https://gigafile.nu/>)」を利用し、4月19日(月)13時までにメールで提出すること。
※動画データの提出方法は、別紙「令和3年全日本柔道形競技大会 オンライン全国枠予選における動画撮影要領および提出方法」を参照すること。
メールの送信先は全柔連大会事業課(taikai@judo.or.jp)とする。
- 選考方法 (1)全日本柔道形競技大会に準じた審査基準で行う。
(2)全日本柔道形競技大会への出場基準を満たすと認められる組のうち、上位3組が全国大会に出場できる。
(3)結果は、予選終了後にHPおよびメールにて発表する。
- 経 費 映像を撮影するためにかかる諸経費は、各自の負担とする。
- その 他 (1)参加者は、各自で傷害保険に加入すること。
(2)個人情報、肖像権の取り扱いについて

参加申込用紙に記載された個人情報、競技結果、大会中に撮影された写真、または動画等の映像が、大会プログラム、競技会場内外の掲示板等、全柔連ホームページ、大会ホームページに掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。全柔連の許諾を受けたテレビ局等の企業により、試合を撮影した映像の中継・録画放送が、テレビ放映及びインターネット配信されることがある。提出された個人情報については、上記の利用目的以外に利用しない。

参加申込用紙の提出により、個人情報、競技結果、肖像権についての上記取り扱い、及び下記の健康記録表の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

全国枠予選に関する問い合わせ及び申し込みは下記まで

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館本館 5 階

公益財団法人全日本柔道連盟 大会事業課（大会事務局） 大塚・渡辺・寺下・時田

(TEL03-3818-4392 FAX 03-3812-3995 E-Mail taikai@judo.or.jp)

以上